

言語コミュニケーション文化研究科 過去問題（過去3年分）の請求について

言語コミュニケーション文化研究科の入学試験の過去問題は、以下の要領をご確認の上、本研究科（genkomi@kwansei.ac.jp）までメールでご請求ください。受信したメールへのご返信メールの添付ファイルにて、ご請求いただいた過去問題を送付いたします。

<過去問題請求要領>

前期課程志願者は、メール作成例①または②を、後期課程志願者はメール作成例③をご参照ください。なお、P.2以降の注意事項を必ず事前にご一読いただきますようお願いいたします。

メール作成例 ① (志望するプログラムが、言語科学、言語教育学、言語文化学の方)

(宛先)	genkomi@kwansei.ac.jp
(件名)	過去問題請求 (前期課程)
(本文)	氏名 関学 学 カナ カンガク マナブ 電話 090-XXXX-XXXX 住所 662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155 志望プログラム 言語科学 受験言語 英語 備考 特になし

【志望プログラム】

言語科学、言語教育学、言語文化学の3種より、志望するプログラムをご記入ください。

【受験言語】

英語、フランス語、ドイツ語、中国語、日本語（外国人留学生のみ）から筆記試験の受験言語をご記入ください。

【備考】

本研究科へ伝えたいことがある場合はご自由にご記入ください。特にない場合は「特になし」とご記入ください。

メール作成例 ② (志望するプログラムが、日本語教育学の方)

(宛先)	genkomi@kwansei.ac.jp
(件名)	過去問題請求 (前期課程)
(本文)	氏名 関学 学 カナ カンガク マナブ 住所 662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155 電話 090-XXXX-XXXX 志望プログラム 日本語教育学 備考 特になし

【備考】

本研究科へ伝えたいことがある場合はご自由にご記入ください。特にない場合は「特になし」とご記入ください。

<次頁へつづく>

メール作成例 ③(後期課程志願者の方)

(宛先)	genkomi@kwansei.ac.jp
(件名)	過去問題請求 (後期課程)
(本文)	氏名 関学 学 カナ カンガク マナブ 住所 662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155 電話 090-XXXX-XXXX 論述試験出題領域 言語教育学 外国語能力試験受験言語 英語 備考 特になし

【論述試験出題領域】

言語科学、言語教育学、言語文化学、日本語教育学の4種より、出題領域をご選択の上、ご記入ください。

【外国語能力試験受験言語】

英語、フランス語、ドイツ語、中国語の4種より、受験言語をご選択の上、ご記入ください。

なお、日本語を母語としない方は、外国語能力試験の受験は不要です。

【備考】

本研究科へ伝えたいことがある場合はご自由にご記入ください。特になし場合は「特になし」とご記入ください。

<注意事項>

1. (前期課程) 筆記試験について (入試要項の「試験日時・試験内容・試験場」の頁より抜粋)

筆記試験の受験言語は、原則、入学後に執筆する修士論文または課題研究論文の執筆言語となります。ただし、入学後、研究テーマによっては演習科目担当教員と相談のうえ、変更することができます。

【言語科学・言語文化学・言語教育学プログラム志望者】

- ① 筆記試験は、英語、フランス語、ドイツ語、中国語、日本語(外国人留学生のみ)からの選択であり、言語の基礎運用能力を問う問題です。受験者の母語(第一言語)は選択できません。また、出願後の受験言語の変更はできません。辞書等の使用はいっさい認めません。

筆記試験の受験言語の選択は志願票に記入してください。なお、筆記試験免除(英語、フランス語、ドイツ語、中国語のみ)に関する書類(下記「(前期課程) 筆記試験の免除について」参照)を出願時に提出した場合は、筆記試験を免除します。

- ② 英語以外の言語で受験する方は次の点に注意してください。

- ・ ネイティブ教員による英語の言語コミュニケーション能力養成科目の授業では、TOEFL ITP®TEST 500点(iBT 61点)またはTOEIC®TEST(TOEIC IP®TEST含む) 600点程度のレベルが要求されます。従って、ある程度の英語の運用能力のない方は、この科目の修得に無理が生じる場合があります。

※ 大学院副専攻「国連・外交コース」履修許可を受けた者は、筆記試験(英語)を免除します。

【日本語教育学プログラム志望者】

筆記試験は、日本語による日本語教育学に関する基礎知識を問う問題です。なお、辞書等の使用はいっさい認めません。

<次頁へつづく>

2. (前期課程) 筆記試験の免除について (入試要項の「出願手続」の頁より抜粋)

○ 筆記試験の免除を申し出る場合は次の書類を提出してください。

【言語科学・言語文化学・言語教育学プログラム志望者】

英語：

<一般入試> 次のいずれかの書類。 ※注

- a. TOEFL ITP®TEST 520 点以上または TOEFL iBT®TEST 68 点以上のスコアを証明する書類。(出願時点で2年以内のもの)
- b. TOEIC®TEST(TOEIC IP®TEST 含む)650 点以上のスコアを証明する書類。(出願時点で2年以内のもの)
- c. 日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)準1級以上の資格を証明する書類。
- d. 大学院副専攻「国連・外交コース」の履修を許可されたことがわかる書類

<社会人入試> 次のいずれかの書類。 ※注

- a. TOEFL ITP®TEST 500 点以上または TOEFL iBT®TEST 61 点以上のスコアを証明する書類。(出願時点で2年以内のもの)
- b. TOEIC®TEST(TOEIC IP®TEST 含む)600 点以上のスコアを証明する書類。(出願時点で2年以内のもの)
- c. 日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)準1級以上の資格を証明する書類。
- d. 中学校または高等学校の現職英語教員であり、出願時に英語教員として在職していることを証明する書類。

フランス語：

<一般入試・社会人入試とも> 次のいずれかの書類。 ※注

- a. フランス語教育振興協会実用フランス語技能検定試験(仏検)準1級以上を証明する書類。
- b. フランス文部省認定フランス語資格試験 DELF(Diplôme d' Etudes en Langue Française)のB 2以上の資格を証明する書類。
- c. フランス文部省認定フランス語能力テスト TCF(TEST DE CONNAISSANCE DU FRANÇAIS)のレベル4以上の資格を証明する書類。
- d. パリ商工会議所フランス語能力認定試験 TEF(TEST D' EVALUATION DE FRANÇAIS)のレベル4 (541点)以上の資格を証明する書類。

ドイツ語：

<一般入試・社会人入試とも> 次のいずれかの書類。 ※注

- a. ドイツ語学文学振興会ドイツ語検定試験(独検)2級以上の合格を証明する書類。
- b. ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験のB 1以上の資格取得を証明する書類。
- c. オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験 ÖSD(Österreichisches Sprachdiplom Deutsch)のB 1以上の資格取得を証明する書類。

中国語：

<一般入試・社会人入試とも> 次のいずれかの書類。 ※注

- a. 中国語検定試験2級以上を証明する書類。
- b. 漢語水平考試 (HSK: Hanyu Shuiping Kaoshi) 新 HSK 5級以上、旧 HSK 6級以上を証明する書類。

<次頁へつづく>

【日本語教育学プログラム志望者】

日本国際教育支援協会日本語教育能力検定試験の合格を証明する書類。※注

3. 過去問題の提供ができないケースについて

過去3年間において、筆記試験の実施がない試験問題は提供できません。この場合は、本研究科に届いた過去問題請求メールへの返信にて、その旨をお伝えさせていただきます。

以上